

**公益財団法人 島津科学技術振興財団**  
**研究開発助成の募集要領**  
**(平成27年度)**

島津科学技術振興財団では、わが国の科学技術振興のため、将来の発展を期待される優秀な研究に対し、研究費の助成を行っています。下記の募集規定に従ってご応募下さい。

記

**1. 助成の対象**

科学技術、主として科学計測およびその周辺の領域における基礎的な研究を対象とします。

**2. 応募の資格**

原則として、国内の研究機関に所属する45才以下の新進気鋭の研究者。国籍は問いません。

**3. 助成の金額**

助成金総額： 1200万円 (1件につき100万円以下)

**4. 応募の方法**

当財団所定の研究開発助成申請書に必要事項を記入の上、当財団宛に直接送付して下さい。申請の締切は平成27年9月30日必着(厳守)とします。

(申請書類は本選考以外には使用しませんが、論文別刷を含め書類一式の返却は行いませんので、予めご了承下さい。)

※ 申請書は、当財団のホームページからダウンロードして入手下さい。  
所定の書類を揃えて事務局までご提出下さい。

**5. 選考審査の方法**

当財団に設置する選考委員会が選考し、理事会の審議を経て決定します。

選考結果は、平成27年12月上旬に、当財団のホームページで発表し、助成金受領決定者にのみ書面で通知します。

**6. 交付の方法**

平成28年2月(中旬頃)に開催予定の贈呈式において助成金を交付します。

なお、助成金の交付は、贈呈式にご出席いただき、理事長より贈呈することを原則としていますので、贈呈式には必ずご出席下さい。

**7. 助成決定後のお願い**

- ・助成金の交付額は申請額と異なる場合があります。
- ・助成金は、特に用途の制限はありませんが、応募書類に記載の研究に役立つよう有効に活用して下さい。通常、会計報告や領収書類の提示は要請しません。  
なお、当財団の助成金はオーバーヘッドを想定しておりません。
- ・当助成金により遂行された研究成果によって、論文を発表され、著作権や工業所有権を取得されることについて、当財団は一切の制限をしません。但し、当助成によって完成された論文や出版物の末尾に、「島津科学技術振興財団の助成金による」旨を記述されることをお願いします。
- ・平成29年9月頃に、研究成果報告(又は進展状況)の提出をお願いすることになります。

**8. 個人情報取り扱いについて**

- ・個人情報は原則として利用目的の範囲内で、かつ業務遂行上必要な限度内で利用します。
- ・法令等の定める場合を除き、事前に本人の同意を得ることなく、個人情報を第三者に提供致しません。

**9. 応募書類提出先および本件に関するお問い合わせ先**

〒604-8445 京都市中京区西ノ京徳大寺町1番地  
公益財団法人 島津科学技術振興財団 事務局  
TEL: (075)823-3240 FAX: (075)823-3241  
URL: <http://www.shimadzu.co.jp/SSF>  
E-mail: [ssf@zaidan.shimadzu.co.jp](mailto:ssf@zaidan.shimadzu.co.jp)

## (注記)

### 1. 申請書の記入について：

日本語または英語で記入して下さい。英語で記入の場合、氏名、所属・役職、研究題目については日本語を併記して下さい（氏名は、読みをカタカナ表記）。採用になった場合、新聞に掲載するためです。

### 2. 所属の記載について：

申請者の所属（日本語表記）は、次のように、詳しくご記入下さい。

(例) ○○大学○○学部 ○○学科 ○○教室  
○○大学大学院○○研究科 ○○専攻 など

### 3. 所属機関長の承認印について：

大学の場合 : 学長、または研究科長（学部長）の承認印  
その他の研究機関の場合 : 機構長、研究所長、センター長等の承認印

### 4. 申請書の記入欄が足りない場合：

当該欄に「別紙」とご記入の上、申請書の最後に別紙を添付頂くか、当該項目の枠を増やしてご記入下さい。いずれの場合も、申請書は5枚以内に収めて下さい。

### 5. 参考資料の添付について：

選考委員会において、より適正な審査を行うために、選考用の参考資料として、当該研究の総説(\*)及び別刷(コピー可)等を2～3点と、申請者の業績リストを、いずれも各3部添付して下さい。

(\*)日本語で書かれた総説があれば参考資料に含めて下さい。

### 6. 業績リストについて：

業績リストは、全業績 または この度の申請に関連した業績の抜粋のどちらでも結構ですが、抜粋の場合には、「業績リスト(抜粋)」として下さい。  
また、参考資料として添付の総説及び別刷は、業績リストに○印を付けて下さい。

### 7. 提出部数について：

申請書 : オリジナル 1部  
          : コピー 3部

参考資料(別刷り等) : 2～3点を各3部 (コピーも可)

### 8. 申請の締切日について：

9月30日(必着※)ですので、早めにご投函下さい。  
(※ 消印ではありません。ご注意下さい。)

なお、ご申請の際に、下記のラベルをご使用下さい。

〒604-8445  
京都市中京区西ノ京徳大寺町1番地  
  
公益財団法人 島津科学技術振興財団  
事務局 御中

# 研究開発助成申請書 (平成27年度)

平成27年 月 日

公益財団法人 島津科学技術振興財団  
理事長 井村裕夫 殿

下記のとおり、島津科学技術振興財団の研究開発助成を申請致します。

申請者 (フリガナ) 氏名： (19 年 月 日生 印 才)

所属： 役職：

所在地：〒

電話：  
FAX：  
E-mail：

研究題目：(40字以内)	
申請者の略歴と学位：	
主たる共同研究者の氏名と所属・役職：	
申請金額：	万円

上記の研究者が 島津科学技術振興財団の研究助成金を受け、当研究機関においてこの研究を実施することを承認します。

平成27年 月 日

所属機関： 印  
役職・氏名：

※承認印：学長、研究科長・学部長、機構長等

(事務局用)

受理日：平成27年 月 日

一次選考担当委員

最終決定： 年 月 日

受理番号：(研) No.

決定金額： 万円

研究の目的 (この研究の完成によって、科学技術の分野で期待される成果)

研究の経緯 (一連の研究の着手時期と、これまでに得られた成果の要点、および今回の研究計画概要とのつながり)

研究計画概要（これから1～2年間の要点と成果の見込）

研究方法の特長（当該分野における他の研究と比較した本法の有効性）

島津財団助成金の使途（当該の研究計画における当助成金の有効性）

本研究に関連して、他の機関からの助成研究費の状況（過去5年程度）

研究費の種類  
(文部省科研費、民間助成金等)

研究題目

金額